

この学校にわたしたち

2022. 12. 2

N049

日本、歴史的勝利…



24日のテレビも新聞も一斉にこのような言葉が繰り返し報道をしました。24日の新聞には“デットマール・クラマー”という人の名前が出ていました。実は彼は60年前、W杯出場など夢のまた夢、リフティングもまともにできない日本選手のために日本に招かれたそうです。クラマーさんは蹴る・止めるという基本中の基本を当時の選手に徹底したと言われていています。どんな立派な建物も基礎がしっかりしていない

と崩壊してしまいましたが、何事も基礎が大切であるということは変わりありません。今回、報道では“ドーハの悲劇”から“ドーハの歓喜”へと伝えられていました。私は富士山が大好きで、何時間でも眺めていても平気です。富士山はいつも見るたびに自分に多くのことを教えてくれる気がするからです。頂の高い富士山は裾野も広いように、歴史的勝利という頂の裾野にはそれを支える土台としてトレーナー・ドクター・シェフ・栄養士など数多くのスタッフがそれぞれ日の当たらないところでプロとしての仕事をそれぞれしていることでしょう。確かに歴史的勝利には違いない！サッカーファンだけでなく、多くの人間が勝利の姿を喜び合う姿は見てこちらでも嬉しくなります。しかし、その裾野に多くの人の努力と支えがあることも私たちは忘れてはいけないと思います。学校でも子どもたちにそのことを伝えていきたいと思います。

★☆☆☆ “GIGA スクール構想” って？①★☆☆☆☆☆☆

“GIGA スクール構想”という言葉時々、耳にします。先日、あるアンケートで“GIGA スクール構想”という言葉があまり理解されていないという結果が出ました。これは十分にこのことについて説明をしてこなかったことも要因の1つであると考えます。

そこで今後、学校だよりの中で少しずつ説明をさせていただきたいと思います。まず、GIGA スクール構想のGIGAはGlobal Innovation Gateway for Allの頭文字を取った言葉で、ギガやメガなど単位を表す言葉ではありません。2019年12月に国の施策として発表されました。本来2023年度までにタブレットを全児童に貸与する予定でしたがコロナ禍でこの予定を大幅に前倒しして対応することになりました。(つづく)